

5. 都市福利施設を整備する事業に関する事項

[1] 都市福利施設の整備の必要性

【現状分析】

本地区は古くから本市の中心市街地として発展した地区であり、商業・業務機能ばかりでなく、行政・文化・医療施設等、本市の主要な公共公益施設が多数立地している。

特に、中心市街地の西の核となる城址地区には、市役所をはじめ、群馬交響楽団の活動拠点である群馬音楽センター、群馬シンフォニーホール、高崎シティギャラリー等の文化施設や国立病院機構高崎病院等、多数の公共公益施設が集積している。

【都市福利施設を整備する事業の必要性】

本地区では、近年、マンション建設の活発化に伴い人口が増加傾向に転じており、街なか生活の快適性・利便性を高めることが重要な課題となっている。

その一環として、市民サービスの質を高める都市福利施設の充実を図る必要があり、特に日常生活に密着した文化・コミュニティ・医療・福祉等の生活支援機能の充実が求められる。

【フォローアップの考え方】

毎年度末に本計画で位置づけた事業の進捗状況及び事業効果について検証作業を行い、中心市街地活性化協議会とも協議しながら、必要に応じて事業の促進や変更等の改善措置を講じるものとする。

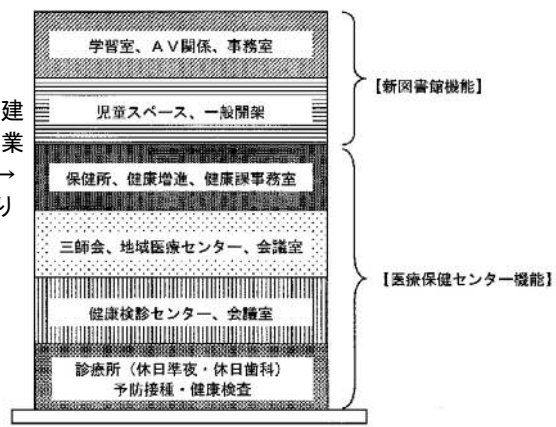
[2] 具体的事業の内容

(1) 法に定める特別の措置に関連する事業

該当なし

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：医療保健センター（仮称）建設事業（高松町地区）</p> <p>内容：総合保健センターの整備</p> <p>延床面積： 本体棟約 20,500 m²（立体駐車場を含む施設全体では 32,400 m²である）</p> <p>実施時期： 平成 20 年度～ 平成 22 年度</p>	<p>高崎市</p>	<p>中心市街地における都市機能集積を図る中核的な事業として、市庁舎、音楽センターなど本市の中心的な都市機能が集積した地区に隣接する J T 跡地に、中央図書館と一体で、市民の健康と生命を守る保健機能と医療機能を備えた総合保健センターを整備する。</p> <p>なお総合保健センターには、保健所、地域医療センター、健康検診センター、診療所、三師会、会議室等の機能を配置する予定である。</p>	<p>支援措置の内容：社会資本整備総合交付金（暮らし・にぎわい再生事業）</p> <p>実施時期： 平成 20 年度～ 平成 22 年度</p>	
<p>事業名：新図書館建設事業（高松町地区）</p> <p>内容：中央図書館の整備</p> <p>延床面積： 本体棟約 20,500 m²（立体駐車場を含む施設全体では 32,400 m²である）</p> <p>実施時期： 平成 20 年度～ 平成 22 年度</p>	<p>高崎市</p>	<p>総合保健センターと一体で、市内の図書館サービス網の中心である拠点図書館を整備する事業である。</p> <p>総合保健センターと一体で整備することにより、乳幼児健診を利用したブックスタート事業や、総合保健センターの利用者の読書習慣への接近、生涯学習への誘導など新たな事業展開を図る。</p> <p>医療保健センター（仮称）建設事業、新図書館建設事業の立面イメージ → ※施設整備要求水準書より</p>	<p>支援措置の内容：社会資本整備総合交付金（暮らし・にぎわい再生事業）</p> <p>実施時期： 平成 20 年度</p>	



(2) ②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関連する事業

該当なし

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項																		
<p>事業名：国立病院機構高崎病院整備推進事業</p> <p>内容：国立病院の建替</p> <p>延床面積： 33,590.87 m²</p> <p>実施時期： 平成19年度～ 平成21年度</p>	<p>独立行政法人国立病院機構高崎総合医療センター</p>	<p>国立病院機構高崎総合医療センターの建替え整備に併せて、病棟の一部に公の施設（高崎市メディカルサポートセンター）を併設する事業であり、中心市街地における都市福利機能の充実が期待される。</p> <table border="1" data-bbox="568 891 1090 1335"> <thead> <tr> <th></th> <th>旧病院 (平成17年4月)</th> <th>新病院</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延床面積</td> <td>約17,400 m²</td> <td>33,590.87 m²</td> </tr> <tr> <td>建物構成</td> <td>地上5階建</td> <td>地上7階、 地下1階</td> </tr> <tr> <td>病床数</td> <td>363</td> <td>451</td> </tr> <tr> <td>稼働実績</td> <td>317.8人 ※平成16年</td> <td>369.0人 H22.4/1-12/31</td> </tr> <tr> <td>外来規模</td> <td>02.7人/日 ※平成16年</td> <td>706.5人 H22.4/1-12/31</td> </tr> </tbody> </table> 		旧病院 (平成17年4月)	新病院	延床面積	約17,400 m ²	33,590.87 m ²	建物構成	地上5階建	地上7階、 地下1階	病床数	363	451	稼働実績	317.8人 ※平成16年	369.0人 H22.4/1-12/31	外来規模	02.7人/日 ※平成16年	706.5人 H22.4/1-12/31	<p>支援措置の内容：公的病院推進事業</p> <p>実施時期： 平成19年度～ 平成21年度</p>	
	旧病院 (平成17年4月)	新病院																				
延床面積	約17,400 m ²	33,590.87 m ²																				
建物構成	地上5階建	地上7階、 地下1階																				
病床数	363	451																				
稼働実績	317.8人 ※平成16年	369.0人 H22.4/1-12/31																				
外来規模	02.7人/日 ※平成16年	706.5人 H22.4/1-12/31																				

(4) 国の支援措置のないその他の事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：(仮称)高崎地域医療支援センター設置事業</p> <p>内容：地域医療支援センターの整備</p> <p>延床面積：11,185.49 m²(区分所有)</p> <p>実施時期：平成19年度～平成21年度</p>	高崎市	<p>国立病院機構高崎総合医療センター内に高崎市メディカルサポートセンターを設置し、国立病院機構高崎総合医療センターのノウハウを活かしながら自らの病院と一体的に活用することにより、地域医療の充実強化及び、中心市街地における都市福利機能の充実を図る。</p> <p>■充実・強化される諸機能</p> <p>①救命救急医療・救急センターの充実</p> <p>②周産期医療(産婦人科、小児科)の充実強化</p> <p>③呼吸器疾患等専門医療の充実強化</p> <p>④診療科の充実(心療内科、形成外科、歯科口腔外科の新設)</p> <p>⑤地域医療連携の推進強化</p> <p>⑥地域医療支援機能の充実強化</p> <p>⑦患者のアメニティの確保</p>		
<p>事業名：高崎アーバンホテル地下改修事業</p> <p>内容：カフェ、イベントスペース、大学のサテライトの整備</p> <p>実施時期：平成21年度～</p>	精文館株式会社、高崎経済大学、NHK	<p>高崎駅西口ロータリーに隣接する高崎アーバンホテルの地下階において、新たな高崎文化の発信拠点として、カフェ、イベントスペース、高崎経済大学のサテライトの整備を行い、高崎駅周辺の集客強化、中心市街地の文化性の向上を図る。</p> <p>なお、当ホテルでは、NHK文化センターと連携し、市民参加型の様々な文化教室を行っているが、地下階の改修とともに、教室数を21から62に増やし、1万～1万2千人の参加者を見込んでいる。</p>		

